

1 生産者情報

ふりがな 名称	農事組合法人 中谷内 <small>なかやち</small>	
住所	〒949-3416 上越市吉川区中谷内 494	
連絡先	担当者名: 上野 泰弘 (JA えちご上越自然薯部会長)	
	電話: 025-548-2507	
	F A X: 025-548-2507	
	E-mail: nakayati@joetsu.ne.jp	
	その他(ホームページ、SNSアカウント等):	
自由記載欄	<ul style="list-style-type: none"> ・水稻を中心に、園芸作物(自然薯)の栽培を手掛けています。県内でも一、二を誇る自然薯栽培面積(上越地域では最大の出荷量)を誇ります。 ・春先から全組合員で自然薯の種芋切から始まり、5月の自然薯ケース伏せ、棚の設置など作業はすべて組合員一丸となって行っています。自然薯は春から晩秋にかけての作業が続きます。また、稲作も自然薯作業の間を利用して行っています。 ・自然薯の販売先は、個人及びJAです。 <p>このほかに生産法人では、自然薯オーナーを募集し、植え付け、収穫体験をとおして消費者との交流と販売面の安定を図っています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・11月20日までに連絡いただければ、商品確保します。(年越し用も要相談) 	

2 栽培概要(令和6年度)

品目	品種	作付面積(a)	出荷可能時期
米	コシヒカリ他	約720a	9月中旬～10月中旬
自然薯	自然薯	約12a	11月下旬～12月中旬
自然薯	自然薯むかご	約12a	11月下旬～12月中旬

3 PR・特徴・こだわり等

・自然薯 … 1.5kg箱詰 長物2本箱入れ(贈答用)、1.5kg箱詰 カットもの(約30cm)、そば用加工品
 ・自然薯は、弦が繁茂する時に防除(害虫)を1回行うのみで低農薬栽培を行い、自然薯畑の草取りは、自然薯の根を傷めないために鎌を使わずすべて手で引き抜いています。
 また、自然薯の収穫時や出荷準備には自然薯の肌を傷つけないように作業員全員が手袋着用して作業に当たっています。JAからも信頼を得ています。

販売用自然薯



むかご

